

自由に参加できます！

第 64 回明大昆虫セミナー

施設圃場に生態系を創る

－バンカー法の実際と改良－

光永 貴之 氏

(農研機構 植物防疫研究部門)

日時：2021 年 12 月 3 日 (金) 17:10～19:00 頃

会場：明治大学 生田キャンパス 農学部 6-206 教室

施設圃場での害虫防除を目的とした天敵利用は 20 世紀末から急速に進んでいます。天敵製剤が市販された当初、多くの生産者にとって最大の障壁は、天敵導入のタイミングが難しいということでした。この問題を解決するため、バンカー法と呼ばれる技術が開発されました。バンカー法とは、施設圃場内に天敵が利用可能な代替餌を設置し、あらかじめ天敵を涵養しておく方法です。これにより、生産者は天敵の導入タイミングに悩む必要がなくなりました。しかし、圃場内に天敵を頂点とするミニ生態系を維持することは、当初想定していなかったいくつかの課題をもたらしました。今回はアブラムシ類防除のためのバンカー法を例として、害虫防除とそれを取り巻く課題について生態学的な考察と技術改良を紹介します。

皆さま奮ってご参集下さい。

問い合わせ：農学部 応用昆虫学研究室 糸山 享